

令和2年度 福祉保健部長「政策宣言」達成状況

福祉保健部長 小見光子

○ 令和2年度重要事業

事業名	福祉計画の策定
目 標	「射水市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」、「第6期障害福祉計画」及び「第3次射水市食育推進計画」を策定するとともに、各福祉分野の上位計画である「第2次地域福祉計画」を策定し、様々な地域生活課題についても、分野横断的、多機関協働で取り組む方針を示し、地域共生社会の実現を目指します。
年 度 末 達 成 状 況	「射水市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」、「第6期障害福祉計画」及び「第3次射水市食育推進計画」を策定しました。 また、市社会福祉協議会とともに地域共生社会の実現に向けた「第2次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画」を一体的に策定しました。
自 己 評 価	それぞれの計画に基づき、市民の福祉の向上、地域共生社会の実現のため、各施策の実施に努めます。

事業名	子育て支援の推進
目 標	今年度から実施する第二期子ども・子育て支援事業計画に基づき、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境を整備してまいります。
年 度 末 達 成 状 況	産後2か月までの母体の負担が大きい時期に、ヘルパーを派遣し家事・育児支援を行う「産後家事サポート事業」を新たに実施するなど、子育て支援を推進しました。
自 己 評 価	引き続き、第二期子ども・子育て支援事業計画に掲げる取組を推進し、子育て支援施策の一層の充実に努めます。

事業名	社会保障の充実
目 標	ひきこもりや8050問題など複雑化・多様化した社会的課題に対応するため、自立相談支援機関の機能を強化します。また、ひきこもりサポーターの養成や切れ目のない相談・支援体制の整備に取り組んでまいります。
年 度 末 達 成 状 況	射水市ふくし総合相談センター「すてっぷ」を射水市社会福祉協議会内に開設するとともに、ひきこもり対策としてサポーター養成研修や専門相談会の開催、集いの場となる「すてっぷカフェ」の開設等相談・支援体制の強化を図りました。
自 己 評 価	引き続き、射水市ふくし総合相談センター「すてっぷ」の周知を図るとともに、関係機関との連携強化やサポーター養成など、継続して支援できる体制の充実に努めます。

事業名	健康寿命の延伸と認知症対策の充実
目 標	<p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組み、健康寿命の延伸を図るとともに、軽度認知障害（MCI）の方を早期に発見し支援につなげるための「認知機能検診事業」や、ICTを活用し認知症による行方不明者を検索する「みまもりあい事業」を新たに実施するなど、認知症対策を充実します。</p>
年 度 末 達 成 状 況	<p>国保データベース（KDB）を活用し、疾病等のハイリスクの方への個別訪問指導を行うとともに、高齢者の通いの場である100歳体操グループや支え合い事業の中で、フレイル予防講座を開催し、高齢者の保健・医療・介護事業に一体的に取り組みました。</p> <p>認知症対策としては、「認知機能検診」受診者の中で必要な方に地域包括支援センターが電話・訪問相談を行い、早期支援に取り組みました。また、認知症による行方不明者を検索するアプリを広く市民に周知し、認知症高齢者の地域での見守りを推進しました。</p>
自 己 評 価	<p>高齢者の健康増進・介護予防を目的に、引き続きフレイル予防活動や認知症高齢者施策の取組を推進します。</p>